

生物多様性とは？

生物多様性とは、生きものや生態系の豊かさを表す言葉です。

地球上には、森、里、川、海など、さまざまなタイプの自然があり、その中に3,000万種ともいわれる多様な個性をもつ生きものがいます。

生きものは、お互いにつながり合い、支え合って生きています。わたしたち人間もそのつながりの一部です。

生態系の多様性

大都市なごやにも、樹林やため池、農地、河川、干潟など、さまざまな生態系があります。



種の多様性

さまざまな種類の生きものによって、なごやの生態系が支えられています。

*シラタマホシクサやヒメタイコウチは、絶滅の恐れのある希少な生物です。



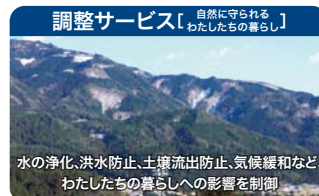
遺伝子の多様性

同じ種類でも、地域によって形態や行動などの特徴が少しずつ異なります。



生物多様性の恵み 生態系サービス

わたしたちは、食糧や燃料の供給をはじめ、様々なかたちで生物多様性がもたらす恵みに依存しています。こうした恵みを、**生態系サービス**と呼んでいます。わたしたちが日々あたりまえと思っている空気や水の浄化、気候や洪水の調節などの多くが、生態系サービスの上に成り立っています。



わたしたちの生活・社会・経済

安全

衣食住を支える
資源供給

健康

良好な社会関係

選択と行動の自由

*資料:生物多様性2050なごや戦略より作成

名古屋市からの支援

エコ事業所 認定制度



エコ事業所認定制度は、環境に配慮した取り組みを自主的かつ積極的に実施している事業所を、名古屋市が「エコ事業所」として認定し、自主的な取り組みを支援するものです。

すでに始まっている取り組み

知ろう、学ぼう、始めよう！

事業活動と生物多様性

名古屋商工会議所愛知目標と名古屋議定書の採択をふまえ、事業活動と生物多様性の関連の把握の仕方と取り組みの考え方について、わかりやすく解説しています。

<http://www.meisho-ecoclub.jp/special/biodiversity>



お問い合わせ先

名古屋市環境局環境企画部環境企画課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL 052-972-2684 / FAX 052-972-4134

メールアドレス a2661@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市公式ウェブサイト [<http://www.city.nagoya.jp>]

生物多様性

サイト内検索

BIODIVERSITY



あなたの仕事

生物多様性

生物多様性とは、全ての生命の多様さと、それらがつながりを持っていること。

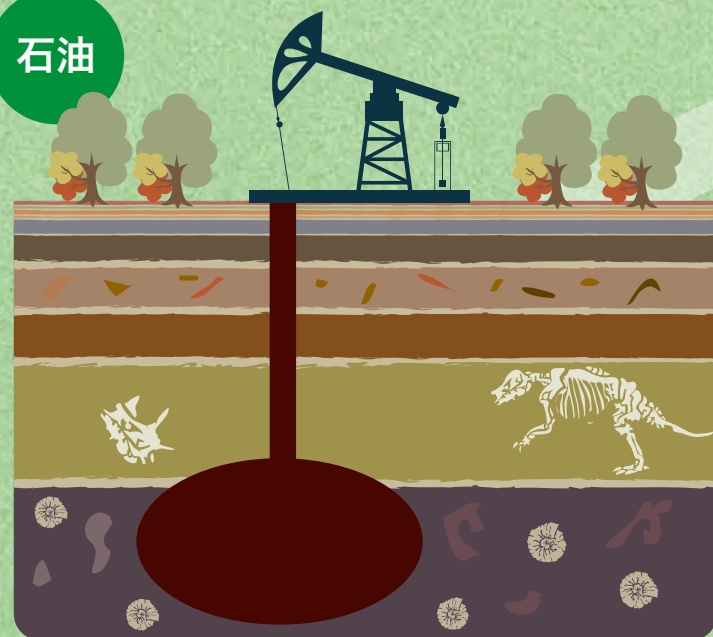
わたしたちの暮らしや仕事も、そんな生物多様性の恵みを利用することで成り立っています。

あなたの仕事だからこそできる生物多様性との関わり方がきっとあるはず。



名古屋市環境局

石油



水・木



動物



あらゆる事業は、生物多様性の恵みを利用することで成り立っています。
そして、その事業活動が生物多様性に大きな影響を与えています。

あなたの仕事と生物多様性との関わりについて考えてみませんか？

調達する
資材から
見直してみよう

わたしたちは、木材や燃料の供給をはじめ、
さまざまなかたちで生物多様性がもたらす恵みに依存しています。
わたしたちが日々あたりまえと思っている空気や水の浄化、
気候の調節や自然災害の制御などの多くも生物多様性の恵みです。

食材の野菜や魚も
生物多様性の恵み
なんですね！

生態系サービス

生物多様性がもたらす
自然の恵み

地球にやさしい
お店を
目指してます

事業活動に必要な資源は、自然界から調達されるものが多いのが実状です。
原材料の採取地までさかのぼると、そこが希少な野生動物の生息地である可能性もあります。
CO₂等の温室効果ガスの排出や、不適切に処理された排水・廃棄物（ごみ）なども
生物多様性に影響を及ぼします。

生物由来の
医薬品も
たくさんあるわ

生物多様性を
利用した
事業活動

大気汚染

水質汚濁

土壌汚染

生物多様性への圧力

地球温暖化

土地利用による
生育・生息地の減少

在来種への圧力

生物多様性の劣化が続くと、あなたの事業が持続できなくなるかもしれません。

事業を脅かす5つの問題

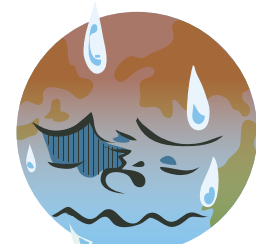
① 生息地の損失・劣化

乱開発などにより生きものの生息地が減少することで、生物多様性の恵みをもたらす基盤が失われていきます。



② 気候変動

気温の上昇や気候の不安定化により、ゲリラ豪雨などの災害リスクや農作物の生育への影響が懸念されます。



③ 水・土壌・大気等環境の汚染

自然界で浄化できる範囲を超えた汚染は、自然環境の劣化に加え、わたしたちの暮らしそのものを脅かします。



④ 資源の過剰利用

魚介類の乱獲にみられるように、資源を利用しすぎると、将来、その恵みを受けられなくなる恐れがあります。



⑤ 外来種の侵入

日本在来の生態系を脅かすだけでなく、古来より育まれた日本の自然や文化を損なう恐れがあります。



*資料:地球規模生物多様性概況第3版(GB03)より作成

さまざまな問題が重なりあって、わたしたちが日頃から受けている生態系サービスの質が悪くなったり、量が減ったりします。

将来にわたって安定した事業を続けていくために、**生物多様性に配慮した取り組み**を始めてみませんか。

事業者が取り組む **メリット** と取り組まない **リスク**

メリット merit

他社との差別化を図るセールスポイントになるわ

計画的な資源の利用は原材料の値上がりを抑えて継続的な事業活動につながるのね

金融機関による投融資の優遇を受けられる場合もあるのね

地域の環境活動に参加すれば地元住民との関係も強化できるわ

環境配慮を重視する取引先や消費者の要望に応えることができるわ

事業所のイメージアップ!

生物多様性への悪影響が不買運動や訴訟になったケースもあるらしい

事業所のイメージダウンにつながるかも...

求められた環境基準をクリアしないと取引してくれなくなるかも...

融資の条件に環境配慮を求められてしまった...

原材料の価格が値上がりしてきているなあ

資源が確保できなければ業務の縮小や中断もやむなし...

取り組みが遅れ競争力が低下してしまった

リスク risk

*資料:生物多様性民間参画ガイドライン(環境省2009)より作成

あなたの仕事だからこそできることが、きっとあるはずです。

STEP 1 知る

生物多様性の基本的な知識を得る。

- 事業活動が生物多様性に与えている影響とは何か？
- 生物多様性に配慮した行動に取り組むメリットは何か？

そうだったのね～



STEP 2 理解する

自らの事業活動と生物多様性との関わりを考える。

- 自らの事業にとって、なくてはならない自然や資源は何か？
- 排水や廃棄物(ごみ)には何が含まれ、どこに出ていくのか？
- 日頃の環境配慮活動のなかで、生物多様性のためにできることはないか？

なるほど！



STEP 3 行動する

“生物多様性への取り組み”といっても、とりたてて難しく考える必要はありません。

事業活動において日常的にできることを考える。

やってみよう！



- あらゆる業種・業態で共通して実施できる取り組みがあります。

1 環境配慮商品の使用

- 認証材を使ったコピー用紙を使用する。
- 長く使えるものを選ぶ。

2 省資源・省エネ

- 照明をLEDにする。
- エコドライブを心がける。
- 節水トイレにする。

3 環境負荷の低減

- ごみを分別する。
- 適切な排水の処理や化学物質の管理。

CO₂の削減

新たな採取資源削減

最終処分場用地の削減

水質汚濁の防止

化学物質による生態影響の低減

生物多様性の保全と持続可能な利用に貢献

取り組むことによる効果
企業イメージの向上
コスト削減
法令による規制への対応

その他にも…

1 社内教育[目標を立てる、取り組みを宣言する]

効率よく取り組むために、社内全体で生物多様性を認識することが重要です。

2 事業所の緑化

工場や事業所の緑地は、鳥や昆虫にとって貴重な生息場所のひとつになります。



早めの行動こそが肝心です！

生物多様性は極めて微妙なバランスで保たれているので、一度バランスを崩してしまうと元に戻せなくなってしまう恐れがあります。

事業所のさまざまな取り組みが紹介されています

▶ 名古屋商工会議所ガイドブック

<http://www.meisho-ecoclub.jp/special/biodiversity>

▶ 生物多様性民間参画ガイドライン

http://www.env.go.jp/nature/biodic/gl_participation/

▶ 生物多様性民間参画パートナーシップ

<http://www.bd-partner.org/>

● 業種や事業所の特性に合わせた事例

たとえば製造業では…

- 他社の生産工程で発生した廃材を回収し、バッグやクッションなどの新たな素材として利用しています。
→ 資源を無駄なく使うことで、生物資源の枯渇を防ぎ、安定的な供給が持続される。
- 工場敷地の外周や屋上を在来種の草木で緑化しています。
→ 虫や鳥など生きものの拠点が増え、生物のネットワークの構築につながる。

たとえば小売業では…

- 生物多様性に配慮した商品(生鮮品、衣料、文房具など)の特設売り場を設けるなど、積極的に取り組むことで消費者に情報を発信しています。
→ 生物資源の持続可能な利用に貢献するとともに、消費者のライフスタイルの転換を促す。

たとえば飲食店では…

- 旬の時期に地元で採れた低農薬の野菜を使って料理を提供しています。
→ 生産・輸送時のエネルギー消費を抑えるとともに、農地としての生態系の保全につながる。
- 環境に配慮した農法で作られたコーヒーや紅茶を提供しています。
→ 大規模農業等による生物多様性への影響を低減する。

わたしの職場でもできることがあるはずだわ

